

兜町の御意見番

平野憲一の相場 表街道／裏街道

第574回



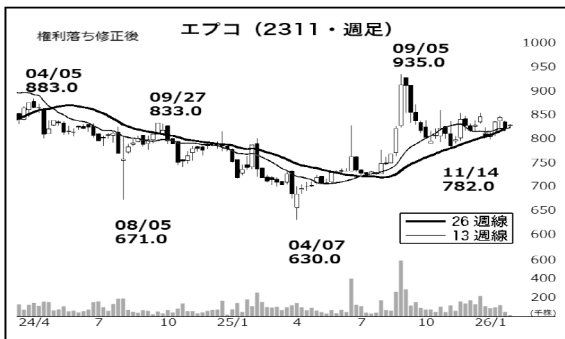
平野憲一氏プロフィール
1970年立花証券入社、2006年執行役を経て、2014年7月独立。現在、ケイ・アセット代表。株一筋50年のマーケットアナリストとして鋭い分析に定評がある。日経CNBC経済解説委員会コメンテーター。日本証券アナリスト協会検定会員。

エフコ(2311・S)

は、ハウスメーカーへ新築住宅向け給排水設備の設計から既存住宅向けのメンテナンスやシステム開発などのサポートサービスを提供し、一方で、再生可能エネルギー分野の事業も手掛けている非常に面白い企業です。CEO(最高経営責任者)の岩崎辰之氏は、水道関連工事のプラモデル配管(エプコシステム)を開発して業界に革命を起こし、図面のデジタル化・部材加工のプレファブリケーションシステムを開発した方です。事業セグメントは、設計サービス、メンテナンスサービス、再エネサービスの3つでは三分の一ずつの事業構成になっています。

設計サービスは、新築住宅の給排水設備などの図面設計のデジタル化を推進し、部材加工のプレファブ化で、コスト低減・品質の均一化に努めています。メンテナンスサービスは

エプコ ユニークな業態で高成長続く



住宅オーナーからの問い合わせを受けて、対応業者の手配などをワンストップで提供し、24時間365日、約300名体制のコールセンターで対応しており、一次対応で大半の問題を解決しています。顧客管理数は約180万世帯、年間で約70万件のメンテナンスを受け付けています。

再エネサービスは、今後の成長ドライバーですが、住宅のエネルギー効率を高めるソリューションを提供しています。2030年12月期に売上高100億円、経常利益15億円という中期経営計画も公表していますが、経常利益の年平均成長率は31・3%となっています。

株主還元についても、連結配当性向50%、DOE(株主資本配当率)8%を掲げて、2月2日現在の予想配当利回りは4・23%です。加えて、抽選式株主優待(当選者に100万円相当の太陽光発電システムまたは蓄電池を無償で設置)というユニークな制度を実施しています。株価はこのところ800円を挟んでの動きが続いています。2026年の大出世株の可能性があります。

※毎週水曜日に掲載します。